

No Coal, Go Green! 公開セミナー

# おだやかな農漁村を脅かす日本の石炭発電 —インドネシア現地・バタンからの声—



日本が深く関わるインドネシアでの石炭火力発電事業は、現地住民の強い反対から、3年間、建設開始が延期されてきました。

「肥沃な農地や沿岸の漁場を奪われるのではないか。」

「公害による健康被害が起こるのではないか。」

同事業の中止を求めてきた現地住民とNGOスタッフをインドネシアから迎え、日本の支援の問題について報告を聞くとともに、日本政府・企業がどのような対応をとるべきか考えます。ふるってご参加ください。

日時：2015年8月1日（土）18:30～20:30 （18:00 開場）

場所：ひと・まち交流館 京都 第3会議室

京都市下京区河原町通五条下る東側 ※アクセス地図は裏面参照

参加費：無料

参加申込み：下記ホームページにある「申込フォーム」より  
ご記入をお願いします。

[http://www.foejapan.org/aid/jbic02/batang/evt\\_150730.html](http://www.foejapan.org/aid/jbic02/batang/evt_150730.html)

問い合わせ：国際環境NGO FoE Japan（担当：波多江、小野寺）

TEL:03-6909-5983 FAX:03-6909-5986 Email: [hatae@foejapan.org](mailto:hatae@foejapan.org)

主催：ODA 改革ネットワーク・関西、気候ネットワーク、インドネシア民主化支援ネットワーク  
(NINDJA)、国際環境NGO FoE Japan

協力：「環境・持続社会」研究センター（JACSES）

